



第11回ペースメーカーフォローアップ研究会 プログラム



日時：平成23年7月9日(土)9:20～16:30
受付：8時50分～14時20分
会場：WINC AICHI 愛知県産業労働センター 5階
後援：日本臨床工学技士会・愛知県臨床工学技士会

第1会場 小ホール1 (5階)

開会挨拶
9:20～9:30

第11回ペースメーカーフォローアップ研究会 当番世話人
井野 裕也 (京都桂病院 臨床工学科)

教育セミナー
9:30～11:00

「Mode Switch」

司会：古川 博一 (手稲溪仁会病院 臨床工学部)

① 基調講演 「Mode Switch とは」

伊藤 朋晃 (小倉記念病院 検査技師部工学課)

② 各社の Mode Switch Logic 解説

1. BIOTRONIK
2. Boston Scientific
3. Japan Lifeline Co.,Ltd
4. Medtronic
5. ST.JUDE MEDICAL

松田 史樹
松本 仁志
黒田 義彦
石原 隆宏
植谷 忠司

一般演題①

11:00～11:40

座長：山田 宣幸 (三菱京都病院 臨床生理検査科)

① Optisense Optim の Far-field R Wave (FFRW) sensing に対する有用性について

馬場 由理 (岡崎市民病院 臨床工学室)

② 誤感知防止型リードの有用性の検討

森井 淳夫 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)

教育講演 ランチョンセミナー ①

12:00～13:00

「ペースメーカー植込み手技」

講師:水谷 登 先生 (愛知医科大学病院 循環器内科 准教授 副部長)

司会:中川 孝太郎 (横浜栄共済病院 ME 科)

共催: Medtronic

シンポジウム

13:10～14:10

**「How to Skill management for Device follow-up」
～質を維持しながら複数人で業務を行ってゆくには?～**

司会:寺村 聡 (草津総合病院 臨床工学科)

野村 知由樹 (医誠会都志見病院 臨床工学科)

- ① フォローアップの質を維持するために考えること
矢島 真知子 (琉球大学医学部附属病院 ME 機器センター)
 - ② 『How to Skill management for Device follow-up』
～質を維持しながら複数人で業務を行ってゆくには?～
杉浦 裕之 (名古屋第二赤十字病院 臨床工学科)
 - ③ How to Skill management for Device follow-up
～質を維持しながら複数人で業務を行って行くには?～
山崎 隆文 (亀田総合病院 ME 室)
-

一般演題②

14:20～15:20

座長:熊谷 英明 (昭和伊南総合病院 臨床工学室)

山本 英樹 (岡崎市民病院 臨床工学室)

- ① Managed Ventricular Pacing 作動中の心電図解釈に苦慮した洞不全症候群の1例
南 明日香 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 臨床工学室)
 - ② デバイス心電図判読に難渋した症例
辻井 正人 (三重ハートセンター 臨床工学科)
 - ③ 維持透析患者にCLS センサー搭載ペースメーカーを選択した一例
野村 知由樹 (医誠会都志見病院 臨床工学科)
 - ④ CRT-D に対して理解困難患者のATP設定～本当にこれでいいの?～
松本 景史 (大阪厚生年金病院 臨床工学室)
-

一般演題③

15:20～16:20

座長: 一柳 宏 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)
神谷 典男 (聖隷浜松病院 臨床工学科)

- ① ジェネレータ交換により T 波 oversensing による
ICD 不適切作動を回避し得た左室緻密化障害の 1 例
横田 順 (東京大学医学部附属病院 医療機器管理部)
- ② T 波のオーバーセンスにより心室ペーシングが行われなかった CRTD の一例
田高 朋宏 (荻窪病院 臨床工学科)
- ③ PR ロジックに適合しなかった心室性不整脈の 1 例
宇井 雄一 (岡崎市民病院 臨床工学室)
- ④ ATP During Charging により頻拍停止したにも関わらず、不適切作動をした 1 例
福島 基弘 (倉敷中央病院 臨床検査科)

閉会挨拶

16:20～16:30

ペースメーカーフォローアップ研究会 代表世話人
高垣 勝 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)

第2会場 小ホール2 (5階)

ペースメーカーケースディスカッション

9:30~10:10

「これがベストチョイス？」

司会: 辻井 正人 (三重ハートセンター 臨床工学科)

- ① ペースメーカー起因性頻拍(PMT)の対応に苦慮した1例
木田 博太 (大阪府立急性期・総合医療センター 臨床工学技士室)
 - ② ペースメーカー植え込み患者の開心術時における設定変更について
土井 照雄 (社会保険紀南病院 臨床工学部)
-

ICD ケースディスカッション

10:10~11:40

「頻拍鑑別、Success と Failure」

司会: 堺 美郎 (済生会熊本病院 臨床工学部門)
高垣 勝 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)

- ① 頻拍鑑別がうまくいかなかった4症例
一柳 宏 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)
 - ② 植込み型除細動器(ICD)に搭載された Morphology 機能の検討
木田 博太 (大阪府立急性期・総合医療センター 臨床工学技士室)
 - ③ ICD 不整脈履歴の解析について
上野 和正 (松本協立病院 ME科)
 - ④ 頻拍鑑別設定に苦慮した3症例
辻 善範 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
-

教育講演 ランチョンセミナー ②

12:00~13:00

「Brugada 症候群とQT延長症候群」

講師: 岡村 英夫 先生 (国立循環器病研究センター 心臓血管内科部門 不整脈科)

司会: 井野 裕也 (京都桂病院 臨床工学科)

共催: BIOTRONIK

ワークショップ

13:10～14:10

**「デバイスフォローのためのデータベース」
～見てくれ！うちのデータベース～**

司会:前川 正樹 (ホクシンメディカル 神戸本社 販売促進部)
脇田 亜由美 (一宮市立市民病院 医療技術局臨床工学科)

- ① 当院のデータベースによるデバイス管理
長谷川 静香 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)
- ② 当院ペースメーカーデータベースの特徴
多賀谷 正志 (呉医療センター ME 管理室)
- ③ 当クリニックにおけるペースメーカーフォローアップシステムの運用
河藤 壮平 (岡山ハートクリニック 臨床工学技科)
- ④ 当院におけるデバイス治療とフォローアップにおけるデータベース管理と活用
高橋 勝行 (倉敷中央病院 臨床検査科)

一般演題④

14:20～15:20

座長:今村 博明 (枚方公済病院 臨床工学科)
小川 浩司 (国立循環器病研究センター 臨床工学部)

- ① 植込み型ペースメーカーに対する放射線治療の影響
宇座 英慈 (大阪府立成人病センター 中央手術科)
 - ② 機種変更により発見された電磁干渉の一例
高橋 美恵 (青梅市立総合病院 臨床工学科)
 - ③ 左上大静脈遺残(PLSVC)に対する植え込み症例の経験
神谷 典男 (聖隷浜松病院 臨床工学科)
 - ④ Far field 波形の Over sensing により lead 再固定が必要となった一例
三浦 千里 (湖東記念病院 臨床工学科)
-

一般演題⑤

15:20～16:20

座長:大坪 克浩 (一宮市立市民病院 医療技術局)
森井 淳夫 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)

- ① ペースメーカークリニックにおける心電図導出方法の検討
加藤 恵大 (愛知県厚生連海南病院 臨床工学科)
- ② 日々の業務を患者様にフィードバックすることを目指して
～医師とCE のフュージョン～
村上 大樹 (渡邊高記念会 西宮渡辺心臓・血管センター 臨床工学科)
- ③ 遠隔モニタリングにより Electrical Storm を早期発見・早期対応しえた
心臓サルコイドーシスの1例
宮崎 進 (東京大学医学部附属病院 医療機器管理部)
- ④ 転院を契機に薬剤変更となり Electrical storm を発症し
ICD が早期電池消耗した一例
永森 信啓 (金沢医療センター 臨床工学室)

閉会挨拶

16:20～16:30

第12回ペースメーカーフォローアップ研究会 当番世話人
